

## 耐震架台(チャンネルベース)の製作

地震や振動から重要な機器と大切なデータが収納されている19インチラックの転倒を防ぐ為に、フリーアクセス床内に設置する耐震架台(チャンネルベース)と呼ばれるスチール製のフレームを製作致します。通常、架台・チャンネルベースは床環境、床深さ、設置対象ラックや機器筐体によってサイズや構造がまちまちな為、それぞれの個別製作が必要となります。弊社では1台のみの設置用架台・チャンネルベースの製作も可能ですのでお気軽にお問い合わせ下さい。平均製作納期は台数にもよりますが工場直結での製作ですので納期も早く、あらゆる加工対応が柔軟にできノウハウも豊富です。

### 主な架台の種類



**標準型四脚架台**  
一番オーソドックスな架台。大方のマシンルームで対応可能。



**ダイス型チャンネルベース**  
四脚部がすべて補強されており頑丈です。



**ジャッキアップベース式**  
M20ないしM22のボルト付きベースを用いて架台本体を突き立てて水平出しを細かく調整する事が可能。

- ※19インチラック用(WQJ&クーパー、IBM、HP、DELL、ニッキャビ、フォービス、摂津、日東、河村、リタール、APCなど 各社ラック) \*図面がない場合、ラックベースの固定穴ピッチがわかれば製作可能です。
- ※機器筐体用(東芝、NEC、日立、富士通、SUN、EMC、NETAPPなど)
- ※各社UPS、MDF向け架台
- ※キャスター型筐体、キャスター付きラック固定用架台
- ※単体用、2連結用、3連結用など
- ※四脚脚架台(こたつ型)、ジャッキアップ式架台等
- ※フロアパネル、フリーアクセスパネル受けアングルタイプ
- ※床下配管を避ける為の架台脚位置変更製作
- ※色は通常、黒を使用しますが、特注色にでも承ります。
- ※弊社製作架台の板厚は5~6mmをお勧めしております。3.2mm以下の板厚の架台の製作も可能ですが非常に弱くお勧めできません。
- ※ケーブルラダー、分電盤のカスタマイズ製作も行っております。



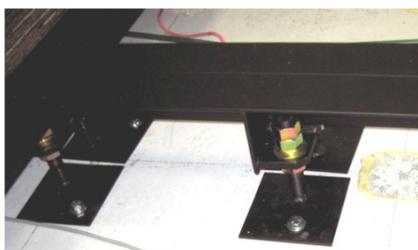
2連架台



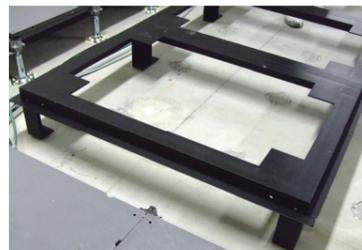
標準単架台



線路型3連架台例



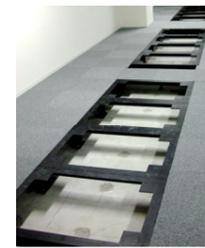
ジャッキアップベース方式固定脚例



標準単架台(パネル受けアングル付き)

## 19インチラック・架台設置作業

フリーアクセスフロア内に耐震架台(チャンネルベース)を設置し、その上に19インチラックやサーバーキャビネット、ユニット筐体やUPS等を架台に直接固定して地震や振動の際の転倒を防ぐ作業を行います。床下にケーブルや配管があった際の対応も厳重注意にて対応させて頂き、週末や土日、深夜などの作業も可能ですのでドリルによる音出し問題もクリアできます。コンクリート床(スラブ)に配管が入っている可能性がある場合はスキャンニングを行い、アンカーの埋設位置やラック位置をお客様と打ち合わせをしながらご対応をさせて頂きます。



- ※土日・祝日しか作業許可が出ない?  
→土日・祝日、深夜等のご対応も可能です。平日日中も許可があれば当然可能です。
- ※コンクリート床(スラブ)の荷重が対象設置機器全体の重量以下しかない場合は?  
→荷重分散式鉄板を敷設して架台を設置致しますのでご相談ください。
- ※ラックにキャスターが付いているが架台が無いと耐震・転倒防止設置ができない?  
→外国製サーバーラックの場合はキャスターを付けている場合が多いのですが、その場合は架台製作の際に表面にキャスター通路の鉄板を溶接して筐体に乗せて固定します。架台無しの場合はレベルフット穴から貫通ボルトを使用してスラブ床に直接固定します。又、ご依頼に伴い、フロアパネルに直接ボルト固定する事も可能です。ラックに標準で付いているスタビライザーを使用しての設置も可能です。
- ※重量機器がすでに搭載されている筐体の場合の作業も可能?  
→可能ですが電源はOFF状態であることを前提とします(機器のアマウント、マウント作業の一連作業も合わせてご対応させて頂いております)。
- ※天井吊りや壁固定も可能ですか?  
→アンカー固定が可能、アイボルト取付可能なラックの場合は可能です。
- ※スラブ内に配管があるかも知れない場合は?  
→一応、床下を金属スキャンします。干渉物があった場合はアンカーが打てないので固定位置を再検討して頂く事もあります。
- ※フロアパネルやカーペットのカットしてもらえますか?  
→仕上がり全てを含みます。フロアパネルカットは、場所をご提供頂ければ可能です。現地にてカットが不可能な場合は持ち帰って後日セットアップにお伺いにおがかることも可能です。
- ※現場調査に費用はかかりますか?  
→都内及び周辺県でしたら費用はかかりません。

